

令和 2 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	適応指導教室事業	会計名称	一般会計		担当課	学校教育課	
		予算科目	10 款 1 項 2 目	事業番号	4105	所属長名	佐々木正孝
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	田中富美	
法令根拠等	伊予市適応指導教室事業実施要綱				実施期間	【開始】	令和/平成 28 年度
総合計画での位置付け	生涯教育都市の創造 学校教育環境の整備・充実					【終了】	令和 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	「生きる力」を身に付けるための教育活動に寄与する。						
事業の対象	市内小・中学校に在籍している児童・生徒で、何らかの理由で不登校若しくはその傾向にある者、又は学校生活に不応を起している者			事業の目的	学校不応の状態にある児童・生徒に集団生活への適を促し、自立と学校生活への復帰を支援する。		
事業の内容 (整備内容)	対象者又はその保護者への教育相談、適応相談、学習指導、訪問指導			昨年度の課題に対する具体的な改善策	不登校児童生徒の増加は見られるが、指導員の増員等には、人員や予算の確保が必要なことから、関係機関との連携を図る。		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	2年度予定	9月末の実績	2年度実績
直接事業費	6,313	6,234	0	0	0	6,128	在籍者数	人	8	8	8	12
財源内訳												
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	相談人数	人	255	260	245	466
県支出金	0	0	0	0	0	0						
地方債	0	0	0	0	0	0						
その他	0	0	0	0	0	0						
一般財源	6,313	6,234	0	0	0	6,128						
職員の人工(にんく)数	0.01	0.01				0.01						
1人工当たりの人件費単価	7,992	7,812				7,812			0			
※ 直接事業費+人件費	6,393	6,312				6,206						
主な実施主体	直接実施<会計年度任用職員 2.5人>		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)						0			
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	5年間の合計		
					6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	32,500		
成果指標	指標	在籍者の復帰率 (復帰人数/年度末の在籍者数×100)			単位	区分年度	前年度	2年度	3年度	目標	毎年度	
					%	目標	75	75	75	75		
	指標設定の考え方	R元年度より、在籍者の復帰率を成果指標としている。			⇒	実績	62.5	66.6				
指標で表せない効果												

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)		在籍する子供達が、自主的な取り組みや学習への意欲を見せたりすることができるような活動に対して、十分な支援体制の整備が必要である。人件費以外の予算化についても検討の余地がある。									
事務事業評価	自己判定 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S	事業成果・工夫した点	年度途中に、空調設備の故障がおり、急遽対応を行ったが、科目新設のうえ流用で予算確保後の修繕となった。また、コロナ禍による部分登校や段階別登校があったことで、学校復帰ができやすかった子もいた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	5						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A				
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげている。	4						
	効率性	手段の最適性	最善な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	4	合計点が	A					
			活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4							
		コスト効率	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4							
	市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	4								
	一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。	5	合計点が	S	事業の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する (判断の理由) 不登校児童生徒が学校復帰を目指すための環境づくりにおいて重要な事業である。対象者にとっても学校にとっても有益なじぎょうであり、今後も取り組む必要があるため		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	5						
市の関与の妥当性			5 4 3 2 1 市が積極的に関与・実施すべき事業である。	4							
有効性		事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が	A					
		成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4							
		施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進につなげている。	4							
効率性		手段の最適性	最善な手段であるが、更に民活、他事業との統合・連携等の検討の余地がある。	4	合計点が	A					
			活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	4							
		コスト効率	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	4							
市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民の負担は適正と認められる。	4									
所属長の課題認識	効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	合計点が	A						
		コスト効率	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。								
		市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 他事例と比較し、財源・税負担も含め市民負担の見直しが必要である。								

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断会議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	